

部局名	安全環境部	所属名	交通安全対策課	所属長名	土生 光浩	電 話	483-1151 内線3630
-----	-------	-----	---------	------	-------	-----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要（P L A N）

コード	3302		事務事業名称	放置自転車・自動車対策事業						短縮コード	経常	3302	臨時	3303
予算区分	会計	01	一般会計	款	08	土木費	項	02	道路橋梁費	目	04	交通安全対策費		
区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ その他					根拠法令等	八千代市自転車の放置防止に関する条例・八千代市自転車の放置防止に関する条例施行規則							
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）														
八千代台駅周辺の自転車乗り入れ増加による放置自転車対策の観点から昭和62年4月1日より開始した。														
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測						総合計画の施策体系	5本の柱（章）	03	安全・環境共生都市をめざして					
駅周辺において自転車の放置禁止区域の指定及び撤去等により放置自転車が減少しておりますが、対策を講じていない時間帯は減少しておりません。予算等の問題から今後の検討課題と考えております。							大項目（節）	01	市民の安全					
							中 項 目	04	交通安全					
							小項目（施策）	02	道路交通環境の整備					
							細 項 目	03	駐車場等の整備					
04	放置自転車・自動車対策の推進													
						実施計画の計画事業								
計画事業の位置付けの有無				☐	計 画 事 業 期 間		～		計 画 事 業 費		千円			

2. 事務事業の目的・指標・実績（D O）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	駅または駅周辺へ自転車で行く人（自転車利用者） 駅周辺で自転車を放置しようとする人 公共の場に放置されている自転車						
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成20年度に実際に行ったこと： 自転車駐車場運営と維持管理（25ヶ所） 駅前整理員の配置（駐輪場への誘導及び放置自転車の整理） 放置自転車の撤去及び保管自転車の返還						
	※平成21年度に計画していること： 自転車駐車場運営と維持管理（25ヶ所） 駅前整理員の配置（駐輪場への誘導及び放置自転車の整理） 放置自転車の撤去及び保管自転車の返還						
意図 （何を狙っているのか）	自転車利用者の利便性を図る。 自転車利用者に自転車駐車場を利用してもらうことにより放置自転車を防止する。 交通障害となる放置自転車を撤去する。						
結果 （どんな結果に結びつけるのか）	入力対象外						
区 分			単位	19年度	20年度		21年度
				実績	計画	実績	計画
対象指標	指標1	自転車駐車場年間延べ契約人数（定期利用者）	人	30,920	31,000	30,700	31,000
	指標2						
	指標3						
活動指標	指標1	自転車駐車場収容可能台数	台	15,936	15,936	15,936	16,073
	指標2	放置自転車の撤去台数	台	6,130	6,000	5,595	5,500
	指標3						
成果指標	指標1	自転車駐車場の利用台数	台	11,617	12,000	11,640	12,000
	指標2	放置自転車の返還台数	台	2,605	2,580	2,574	2,550
	指標3						
上位成果指標	指標1						
	指標2						
	指標3						

コード		3302	事務事業名称	放置自転車・自動車対策事業			所属名	交通安全対策課
			単位	１９年度	２０年度		２１年度	
				実績	計画	実績	計画	
事業費 (A)	財源内訳	国	千円	0	0	0	0	
		県	千円	0	0	0	0	
		地方債	千円	0	0	0	0	
		一般財源	千円	42,998	48,648	48,608	59,101	
		その他	千円	188,954	188,346	188,834	283,353	
	主な事業費の内訳			市営自転車駐車場整理手数料収納事務委託費59,010,000円 駅前自転車整理業務委託費26,973,000円	市営自転車駐車場整理手数料収納事務委託費62,154,000円 駅前自転車整理業務委託費28,245,000円	市営自転車駐車場整理手数料収納事務委託費61,950,000円 駅前自転車整理業務委託費28,216,765円	委託料195,911千円 公有財産購入費111,745千円	
	人件費(B)			千円	35,831.4	35,424	44,500.3	
トータルコスト (A)+(B)			千円		267,783.4	272,418	281,942.3	
							386,954.3	

3. 事務事業の評価（SEE）

評価 類型	評価事項		評価区分	理 由				
目的 妥当性	①事業目的が上位の施策に結びついているか？		☒ 結び付いている	駅周辺から放置自転車を減少させ市民生活を快適にするための事業として結びついている。				
			☐ 結び付くが見直しの余地がある					
			☐ 結びつきが弱い・ない					
			☐ 評価対象外事項					
目的 妥当性	②すでに所期目的を達成しているか？ ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。		☐ 達成している	公共の場所における自転車の放置による市民の生活環境の障害を防止するため、現在行っている状態で今後も継続して行う。				
			☒ 達成していない					
			☐ 評価対象外事項					
	③民営化で目的を達成できるか？ ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 （民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。）		☐ 可能性はある	現在の市営自転車駐車場の状況は、料金が高いとの声も利用者からある中で、民営化することになった場合、利用料金の値上げによる、利用者の負担増となる可能性がある。なお、値上げに伴う放置自転車の増加も懸念されるところであり、市にとっても放置自転車対策は、大きな負担となってしまう。また、民間自転車駐車場に補助をしている状況もあることから、民営化は時期尚早である。今後、設置・経営状況を考慮し課題として捉えていきたい。				
有効性・ 効率性	④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか？		☒ 現状のままでよい					
			☐ 見直す必要がある					
			☐ 評価対象外事項					
	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤－２，３を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。		☐ 有効性向上の可能性はある	交通障害となる放置自転車を防止するため、駅前整理員を配置し自転車駐車場への誘導及び撤去を継続して行う。 自転車駐車場の整備・管理を行い、自転車利用者の利便性を図り、自転車駐車場を利用してもらうことで放置自転車を防止する。				
有効性・ 効率性	⑤－２ 有効性や効率性を向上させる手段は何か？ 該当する手段を選択し、具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。		☐ 効率性向上の可能性はある					
			☐ 両方可能性はある					
			☒ 可能性がない					
			☐ 民間委託等					
			☐ 臨時的任用職員等の活用					
			☐ ＩＴ化等の業務プロセスの見直し					
			☐ 受益者負担の見直し					
有効性・ 効率性	⑤－３ 推進にあたっての課題はあるか？（一時的な経費増・市民の理解等）		☐ 類似事業との統合・役割見直し	類似 事務 事業 名称	1		実施主体 (所管部署)	
			☐ 上記以外の方法		2		実施主体 (所管部署)	
			☐ ある					
			☐ ない					

コード	3302	事務事業名称	放置自転車・自動車対策事業				所属名	交通安全対策課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☐ 改革・改善して継続			交通障害となる放置自転車を防止するため、駅前整理員を配置し自転車駐車場への誘導及び撤去を継続して行う。 自転車駐車場の整備・管理を行い、自転車利用者の利便性を図り、自転車駐車場を利用してもらうことで放置自転車を防止する。			
		☐ 手法プロセスの改革・改善						
		☐ 事業規模の拡大・縮小						
		☐ 統合・役割見直し						
	☐ その他							
☐ 廃止(事業完了含む)								
☐ 休止								
☒ 現状のまま継続								
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			放置自転車に対する対策は、今後も継続的に対応が必要。	
				削 減	不 変	増 加		
		成 果	向 上	☐	☐	☐		
			不 変	☐	☒	☐		
			低 下	☐	☐	☐		

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など									
自転車駐車場は、駅に最も近く、利便性の良い施設の建設が求められる。									

所属長コメント	駅周辺の放置自転車対策として、自転車駐車場の整備及び放置自転車の防止を図るため継続的に推進する。								
	評価調整委員会評価	☐ 改革改善して継続			担当課の評価のとおり、現状のまま継続とする。				
☐ 手法プロセスの改革・改善									
☐ 事業規模の拡大・縮小									
☐ 統合・役割見直し									
☐ その他									
☐ 廃止(事業完了含む)									
☐ 休止									
☒ 現状のまま継続									